



山林火災に伴う災害派遣

第14旅団、第13特科隊等が連携し消火活動



ヘリによる散水



激しく燃える井島

8月9日1440頃、香川県香川郡直島町井島において山林火災が発生し、それに伴い各県防災ヘリ×4機(岡山、香川、徳島、高知)が空中消火を実施するも火勢は収まらず、香川県知事は第14旅団(旅団長 井上将補)に対し空中消火支援を要請した。UH-1×2機が映像伝送のため八尾駐屯地を離陸し、映像伝送実施間、延焼防止のため、岡山県知事も第13特科隊(隊長 本間1佐)に消火活動等を要請し、警察や消防等と連携し消火活動を実施した。

8月10日から12日までの間で、総散水量約3,200トンの空中消火活動を実施し、島の約8割が焼失(面積272ヘクタールうち、234ヘクタールが焼失)する大きな火災であったが死傷者は無く、12日1605鎮圧とともに撤収要請を受け、本災害派遣任務を終了した。



給水